（別紙4（2））

事業所名：グループホームふれあい稲荷

作成日：　令和　4　年　10　月　29　　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	ご家族、関係者からの希望やクレームがあった際の内容とその後の対応の記載がされていなかった。	要望、クレームのあった際は速やかに対応を行い、内容とともに報告をしていく。	要望、クレームについての報告、対応方法について会議を通し情報共有していく。	6ヶ月
2	35	災害備蓄について、職員への共有ができていない。	災害備蓄を全職員が把握できるようにしていく。	備蓄品の場所、備蓄品の一覧表の作成をし、職員が把握できるよう務めていく。	3ヶ月
3		職員の入れ替わりがあり、職員の顔がわからないと、ご家族より意見あり。	全職員の顔がわかるようご家族へ伝えて行く。	ご家族宛に職員顔写真付きでお便りの送付。玄関に掲示をしていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。